世界かんがい施設遺産

おだいようすいろ **小田井用水路**

[和歌山県·橋本市他]

- ■1710年、紀の川右岸の河岸段丘 に建設され、水不足に悩む広大な 河岸段丘を豊かな水田に変えた。
- ■いくつもの河川との交差を、渡井(水路橋)や伏越(サイフォン)の立体交差で克服。
- ■大畑才蔵が導入した正確な水準 測量と先端技術は、その後の日本 の新田開発に貢献する「紀州流」 の基礎となった。







1850年頃の龍之渡井絵図



1919年に改修された現存する龍之渡井(上)と改修前(下)

